

担当部署	健康医療局保健医療部がん・疾病対策課がん・循環器対策グループ 電話 045-210-5025
B-4	アスベスト被害への予防策はどのようなものがありますか。 (平成31年4月1日更新)

【答】

過去、アスベストにばく露したことによる中皮腫や肺がんの発症を予防することについては、現在、有効な手段は明らかではありませんが、アスベストを吸い込んだ方が全て中皮腫を発症するわけではありません。吸い込んだアスベストの種類、量、期間などによって異なります。

肺がんについては、アスベストばく露と喫煙との組み合わせで肺がんの発症は相乗的に上昇するとの報告もあり、禁煙は重要です。

参考 厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudouki_jun/sekimen/index.html